

ひろしまほうもん そ し
オバマ広島訪問阻止を

かい こ てっかいしんしよめい すいしん こくてつしゅうかい だいけつしゅう
解雇撤回新署名を推進し 6・5 国鉄集会の大結集へ

こくてつとうそうぜんこくうんどう よ こくてつだいしゅうかい めいかい こ てっかい
国鉄闘争全国運動が呼びかける 6・5 国鉄大集会に、1047 名解雇撤回の
こくてつしんしよめい すいしん ぜんこく ろうどうくみあい はた かか だいけつしゅう だいきょうこう
国鉄新署名を推進し、全国から労働組合の旗を掲げて大結集しよう。大恐慌の
げき か しん か ちょうせんしんりやくせんそう せ かいせんそう ちょうせつぱくじょうせい なか ぜん せ かい ろう
激化・深化と朝鮮侵略戦争—世界戦争の超切迫情勢のただ中で、全世界で労
どうしゃ いか けつ き はじ いま かいきゅうてきろうどううんどう ぜんしん あたら
働者の怒りの決起が始まっている。今こそ階級的労働運動の前進を勝ちとり、新
ろうどうしゃ せいとう せ かいかくめい しょうり みち
しい労働者の政党をつくろう。それがプロレタリア世界革命に勝利する道だ。
じ だい せんそう かくめい れき し せんたく と ろうどうしゃ だんけつ たたか あ べ
時代は「戦争か革命か」の歴史選択を問うている。労働者の団結と闘いで安倍
だ とう ろうどうしゃ しゅじんこう しゃかい う た こくてつしゅうかい だいせいこう
を打倒し、労働者が主人公の社会を打ち立てるために、6・5 国鉄集会の大成功
ぜんりょく がつせんきよけつせん そうけつ き
を全力で勝ちとり、6～7 月選挙決戦に総決起していこう！

めい ぜんいんさいよう ほうてきせきにん
J R には 1047 名を全員採用の法的責任が

こくてつだいしゅうかい だいいち めいかい こ てっかい ま こう かか しんしよめい
6・5 国鉄大集会は第一に、1047 名解雇撤回を真っ向から掲げ、新署名
うんどう すいしん かいけん こよう ろうどう は かい こうげき だいはんげき しゅうかい
運動を推進し、改憲と雇用・労働破壊の攻撃に大反撃をたたきつける集会だ。
かいきゅうてきろうどううんどう ろうどううんどう しゅりゅう は とうじょう しゅつぱつてん
階級的労働運動が労働運動の主流派として登場する出発点だ。
こんにち こよう は かい ろうどう は かい しゅつぱつてん こくてつぶんかつ みんえい か ねん
今日の雇用破壊・労働破壊の出発点であった国鉄分割・民営化から 29 年、1
めいかい こ てっかいとうそう あら だんかい とつにゅう かい こ てっかい もと どうろう ち ば
047 名解雇撤回闘争は新たな段階に突入している。解雇撤回を求める動労千葉
こくてつ ち ば どうりょくしゃろうどうくみあい さいばん さくねん がつ さいこうさい こくてつぶんかつ みんえい か
(国鉄千葉動力車労働組合) の裁判で、昨年 6 月に最高裁は国鉄分割・民営化
しよくいん さいよう ふ さいよう ふ わ き じゅん ふ とうろうどうこうい い し
にあたっての職員の採用・不採用を振り分けた基準が「不当労働行為意思によ
さくせい にんてい こくてつぶんかつ みんえい か ふ とうろうどうこうい
って作成された」ことを認定した。これは国鉄分割・民営化が不当労働行為だっ
さいこうさい みと かつ き てきけつてい
たことを最高裁に認めさせた画期的決定だった。

しかもその不採用基準の作成を指示したのが J R 設立委員長だったことも明らかとなった。「国鉄と J R は別法人」という国鉄改革法の枠組みは打ち碎かれた。J R には 1 0 4 7 名を採用し直す法的責任があることが明確になった。解雇撤回を貫き団結して闘えば勝てることを、最高裁決定は指し示している。

すでに国鉄闘争全国運動は、1 0 4 7 名の解雇撤回・J R 採用を求める新たな署名運動を開始している。この国鉄新署名を動労千葉夏季物販の要請と一体で、すべての労働組合に持ち込もう。動労千葉労働運動の勝利性をすべての労働者・労働組合に伝えて、労働運動の大再編をつくり出し、国鉄闘争全国運動を労働運動の主流派へと押し上げよう。

このことは同時に、安倍政権が狙う労働法制大改悪の攻撃を打ち破る決定的な力となる。安倍の狙う労働法制全面改悪こそ、「今一つの改憲攻撃」であり、労働組合解体を狙う労働者への階級戦争だ。安倍は「働き方改革」などと称し、総非正規職化と「正社員ゼロ・解雇自由」の社会にしようとしている。その突破口として昨年、労働者派遣法の改悪を強行し、臨時的・一時的業務に限り導入できるとされていた「派遣」を、例外ではなくしてしまった。派遣労働者は 3 年で解雇され、生涯派遣が強制されようとしている。

さらに労働契約法改悪により、2 0 1 8 年を前にして 1 4 0 0 万人もの非正規職労働者が大量解雇に直面している。安倍政権は資本に就業規則を変える自由を与え、労働組合を無力化し、労働者をバラバラに分断して総非正規職化に突き進んでいる。そのために「同一労働同一賃金」なるスローガンを突如叫び始め、連合を分裂させることまで狙っている。

これに対し、連合や全労連はもとより、民進党から日本共産党スターリン主義まで、すべての体制内勢力が完全屈服し、安倍の労働法制大改悪の先兵となっ

ている。だが労働現場では、2018年に向けて大量解雇との闘いが連合や全
 労連をのりこえて始まった。

韓国やフランスでは、労働法制改悪に反対するゼネストが闘われている。ま
 さに労働法制大改悪阻止は、労働者の未来をかけてゼネストをもって闘うべき大
 テーマだ。今こそ労働運動の大再編情勢に分け入り、全国に動労総連合と合同
 ・一般労組全国協を建設し、階級的労働運動の拠点年全国に無数につくり出し、
 ゼネスト実現へ闘おう。そのために職場から仲間とともに6・5集会に大結
 集しよう。

朝鮮侵略戦争の切迫と対決する国際連帯集会

6・5国鉄大集会は第二に、安倍の戦争・改憲攻撃と朝鮮侵略戦争の切迫
 に真っ向から対決する国際連帯集会だ。

伊勢志摩サミット終了後の5月27日に、米帝オバマと安倍が被爆地・広島
 を訪問しようとしている。安保戦争法を強行し、改憲や核武装を狙う安倍が、
 「オバマ大統領の広島訪問は核兵器のない世界に向けて大きな力になる」など
 とうそぶいている。ふざけるな！絶対に許せない！

今この瞬間にも、シリアやアフガニスタン、イラクで空爆を強行し、人民を
 大虐殺しているのは誰なのか。米帝オバマを始めとする帝国主義者どもではな
 いか。サミット自体が戦争会議だ。特にオバマの広島訪問は、「核なき世界に敵対
 して核開発を続ける北朝鮮を許さない」として、米日韓が朝鮮侵略戦争＝核
 戦争を発動していくための、実に反人民的な攻撃だ。原爆投下への謝罪もしない
 オバマや帝国主義への幻想をあおり、労働者自己解放の闘いの圧殺を狙う許し難

こうげき
い攻撃だ。

ぜん せ かい ろうどうしゃ こくさいれんたい せ かいかくめい たたか かく
全世界の労働者の国際連帯とプロレタリア世界革命への闘いこそが、核をな
かくせんそう そ し ゆいいつ みち い せ し ま ふんさい ひろしまほうもん そ し
くし核戦争を阻止する唯一の道だ。伊勢志摩サミット粉碎・オバマ広島訪問阻止
たたか かんこく じんしゆろうそう にちべいてい かんこくせい ふ せんそうさくどう
へ闘おう。韓国・民主労総のゼネストは、日米帝と韓国政府による戦争策動も
だんがい たたか しゅうかい だいせいこう ろうどうしゃこくさいれんたい たたか
弾劾して闘いぬかれている。6・5集会の大成で労働者国際連帯の闘いを
はってん せつぱく ちょうせんしんりやくせんそう ぜつたい そ し
発展させ、切迫する朝鮮侵略戦争を絶対に阻止しよう。

がつせんきよけつせん そうけつ き しゅうかい
6～7月選挙決戦への総決起を勝ちとる集会

こくてつだいしゅうかい だいさん がつせんきよけつせんしゅうり そうけつ き しゅうかい
6・5国鉄大集会は第三に、6～7月選挙決戦勝利への総決起集会であり、
あた ち ろうどうしゃ せいとう うった しゅうかい
「新しい労働者の政党をつくろう」と訴える集会だ。
せ かい し ほん か せい じ か そ ぜいかい ひ ち つか おこな
世界の資本家や政治家たちが、租税回避地（タックスヘイブン）を使って行
だつぜい いったん こくさいちょう さ ほうどう れんごう ぶんしょ
ってきた脱税の一端が、国際調査報道ジャーナリスト連合により「パナマ文書」
ばくろ たい ぜん せ かい ろうどうしゃじんみん いか ばくはつ
をもって暴露された。これに対して全世界で労働者人民の怒りが爆発している。
ぜん せ かい し ほん か せい じ か ろうどうしゃじんみん さくしゅ しゅうだつ ぞうぜい
全世界の資本家や政治家たちは、労働者人民からは搾取・収奪し増税をやりな
じ ぶん だつぜい
がら、自分たちは脱税をしていたのだ。

そ ぜいかい ひ ち ちょうえん こ し さん かく
租税回避地には3500兆円を超える資産が隠されているとされる。これは
こくないそうせいさん おお がく せ かいじんこう み し
アメリカのGDP（国内総生産）より大きい額だ。世界人口の1%に満たない資
ほん か かいきゅう ふ はい すがた しょうげきてき あき れんちゅう ろうどう
本家階級の腐敗した姿が衝撃的に明らかとなっている。これらの連中が労働
しゃ こよう せいかつ は かい しゃかい ほうかい じ ぶん り えき せんそう
者の雇用と生活を破壊し、社会を崩壊させて、自分たちの利益のために戦争をく
かえ いま ぜん せ かい ろうどうしゃ だんけつ し はい う たお
り返してきたのだ。今こそ全世界の労働者が団結し、「1%」の支配を打ち倒す
せ かいかくめい しょうり し ほん か ざいさん ぼつしゅう
プロレタリア世界革命に勝利し、資本家からすべての財産を没収しなければなら
ない。

韓国・民主労総は 5・1 メーカーで「財閥の倉庫を開けろ！」をスローガンに掲げた。今や、資本主義の枠の中であれこれの改良を発想する時代は終わった。資本主義・帝国主義を打倒し、資本家階級の支配を終わらせ、生産手段を始め資本家階級に奪われてきたすべてを労働者人民の手に取り戻す時だ。そのためにこそ、階級的労働組合と「新しい労働者の政党」が絶対に必要である。

ゼネストを闘う韓国や、大統領選挙の渦中にあるアメリカで、新しい労働者の政党をつくり出す動きが、労働者人民の闘いの中から始まっている。7月参院選の最大の焦点は、戦争・貧困・非正規職化と対決する「新しい労働者の政党」が登場できるかどうかだ。

労働者人民が「生きていけない！」と叫びをあげる今の社会をつくり出したのは誰だ。自民党から日本共産党スターリン主義にいたるすべての既成政党だ。7月参院選の対決軸は「自民党か野党か」ではない。労働者に敵対するすべての既成政党と対決し、新しい労働者の政党をつくり出すことが真の焦点だ。労働者階級が自分自身の力で、自分たちを支配してきた既成政党をぶっ飛ばし、新しい労働者の政党をつくり出すのだ。

とりわけ「資本主義の枠内での改良」を掲げ、労働者を資本主義のもとに縛りつけ、体制変革の闘いを圧殺する日本共産党スターリン主義と闘い打倒しよう。新しい労働者政党をつくる闘いは、職場に階級的労働運動の拠点をつくり出す力となる。新しい労働者政党の登場をかけ、7月選挙決戦に総決起し、鈴木たつお弁護士の必勝をかちとろう。

5・15 沖縄闘争を闘い、刑事司法改悪阻止・裁判員制度廃止の 5・17 クレオ集会に結集しよう。石川一雄さん不当逮捕 53 年糾弾・第 3 次再審闘争勝利へ、5・23 狭山闘争を闘おう。